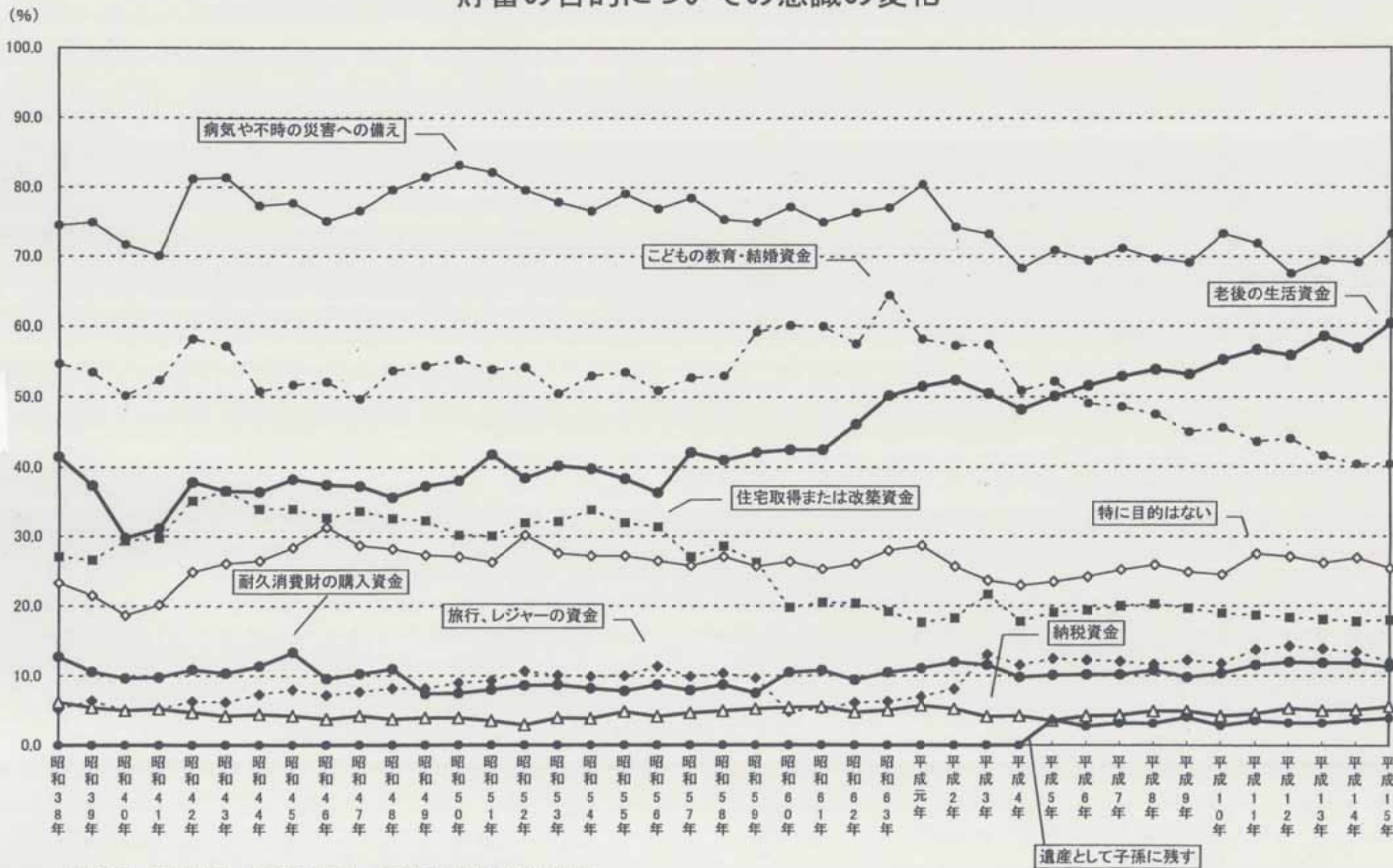


貯蓄の目的についての意識の変化



資料出所: 金融広報中央委員会「家計の金融資産に関する世論調査」

貯蓄の目的

(単位 世帯割合 %)

	病気・災害への備え	子供の教育資金	子供の結婚資金	住宅取得・増改築資金	老後の生活資金	耐久消費財の購入資金	旅行・レジャー資金	納税資金	遺産を子孫に残す	特に目的はないが貯蓄していれば安心
1985年	77.2	43.0	17.1	19.8	42.5	10.5	4.8	5.4	—	26.4
1990	74.3	40.0	17.3	18.3	52.4	12.0	8.1	5.2	—	25.7
1995	71.2	33.9	14.7	20.0	52.9	10.2	12.1	4.3	3.1	25.2
2000	67.5	32.2	11.8	18.4	55.9	12.0	14.3	5.3	3.2	27.1
2001	69.4	31.4	10.2	18.1	58.6	11.9	13.9	5.0	3.2	26.2
2002	69.1	30.8	9.6	17.8	56.9	11.9	13.5	5.1	3.6	26.9
2003	73.3	31.2	9.2	18.0	60.4	11.3	12.0	5.6	3.9	25.4
世帯主年齢別	20歳代	54.5	62.3	5.2	40.3	16.9	26.0	1.3	1.3	35.1
	30	57.8	64.9	5.2	31.6	20.4	20.4	4.4	0.5	29.7
	40	64.4	68.0	7.1	18.5	44.6	10.6	4.5	1.7	23.9
	50	74.5	24.5	17.6	16.2	70.9	9.8	4.7	3.5	21.8
	60	82.9	3.7	7.9	13.2	78.9	7.9	7.1	6.0	24.7
	70歳以上	83.7	5.6	3.0	12.5	74.8	7.7	8.1	7.9	29.2

資料出所 金融広報中央委員会「家計の金融資産に関する世論調査」

(注) 3項目以内での複数回答。

世帯主の勤め先企業規模別貯蓄残高の推移

(単位 千円)

	1~29人	30~99人	100~299人	300~499人	500人以上
昭和58年	4,310	5,112	6,541	7,226	7,174
平成5年	9,663	11,810	13,399	11,197	13,935
平成10年	10,611	11,234	13,738	19,036	14,151
平成15年	10,150	11,580	12,920	12,790	13,590

資料出所 総務省「貯蓄動向調査報告」「家計調査年報」

1世帯当たり世帯主年齢階層別貯蓄保有額の推移

(単位 万円)

	平均	世帯主年齢階層別					
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
昭和50年	268	121	211	288	342	305	
昭和60年	688	229	406	700	854	902	931
平成2年	1,181	413	645	967	1,436	1,752	1,669
平成7年	1,287	282	588	993	1,503	1,879	1,687
平成12年	1,448	364	724	1,072	1,558	1,941	1,943
平成13年	1,439	278	692	1,091	1,557	1,860	1,787
平成14年	1,422	251	623	926	1,497	2,030	1,865
平成15年	1,460	453	596	1,048	1,514	1,938	2,066

資料出所 金融広報中央委員会「家計の金融資産に関する世論調査」